

NetStor

バックアップ& リストアツール

NetStor Backup for Windows NetStor Backup for Linux NetStor Restore for Windows

ユーザーズマニュアル 第5版 2019/7/22



■本書は以下のソフトウェアの対応版です。

NetStor Backup for Windows ^(** 1)	Ver1.0.3 以上 (2016 搭載モデル 管理ツール:Ver5.42 以上) (2012R2 搭載モデル 管理ツール:Vre4.72 以上)
NetStor Backup for Linux	Ver2.1.4 以上
NetStor Restore for Windows	Ver1.1.1 以上

※1 NetStor Backup for Windows は、NAS 管理ツールに包括されています。

エレコム株式会社

●このマニュアルで使われている記号

記号	意味
注意	操作上で注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を守らないと、正常に 動作できない場合あります。注意してください。
MEMO	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

ご注意

- 本製品の仕様および価格は、製品の改良等により予告なしに変更する場合があります。
- ●本製品に付随するドライバー、ソフトウェア等を逆アセンブル、逆コンパイルまたはその他リバースエンジニアリングすること、弊社に無断でホームページ、FTP サイトに登録するなどの行為を禁止させていただきます。
- このマニュアルの著作権は、エレコム株式会社が所有しています。
- このマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- このマニュアルの内容に関しては、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- このマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、エレ コム・ネットワーク法人サポートまでご連絡ください。
- ●本製品の日本国外での使用は禁じられています。ご利用いただけません。日本国外での使用による結果について弊社は、一切の責任を負いません。また本製品について海外での(海外からの)保守、サポートは行っておりません。
- ●本製品を使用した結果によるお客様のデータの消失、破損など他への影響につきましては、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。重要なデータについてはあらかじめバックアップするようにお願いいたします。
- Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の登録商標です。そのほか、このマニュアルに掲載されている商品名 / 社名などは、一般に各社の商標ならびに登録商標です。本文中における®および TM は省略させていただきました。
- ●本マニュアルは最新バージョンを基に記載しています。他のバージョンでは表記や機能が異なる場合があります。

本ツールの免責事項について

免責事項

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

- ・ 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- ・ 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- ・本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

サポートサービスについて

下記のエレコム法人様サポートセンターへお電話でご連絡ください。サポート情報、製品情報につきましては、インターネットでも提供しております。

エレコム法人様サポートセンター(ナビダイヤル) TEL:0570-070-040

受付時間:9:00~12:00、13:00~18:00 月曜日~土曜日

※祝祭日、夏季・年末年始休業日を除く

※PHS・一部のIP電話からはご利用いただけません。お手数ですがNTTの固定電話(一般 回線)や携帯電話からおかけくださいますようお願いいたします。

日本以外でご購入されたお客様は、購入国の販売店舗へお問い合わせください。 エレコム株 式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。 また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致し ますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

エレコム法人様サポートセンターにお電話される前に

サポートページで「よくある質問」をご確認ください。

「よくある質問」をお読みいただいても解決しない場合は、以下をご用意のうえ、お電話を お願いします。

- 製品の型番
- ・ ご質問内容(症状、エラーメッセージ、やりたいこと、お困りのこと)

もくじ

Chapter	· 1	説明編		5
1.1	概	臣		6
Chapter	· 2	バックアップ編	「NetStor Backup for Windows」	7
2.1	イン	ノストール方法		
2.2	起	動方法		9
2.3	バ	ックアップタスクを追	加する	
		クラウドサービス別の	バックアップ設定方法	
	•	Amazon S3 の場合…		14
	•	Microsoft Azure の場	景合	15
		ローカルバックアップ	の設定方法	
2.4	メ・	イン画面について		17
2.5	バー	ージョンの確認方法		19
Chapter	• 3	バックアップ編	「NetStor Backup for Linux」	20
3.1	イ:	ノストール方法	••••••	21
3.2	起	動方法		23
3.3	バ	ックアップタスクを追	加する	24
		クラウドサービス別の	バックアップ設定方法	
	•	Amazon S3 の場合…		
	•	Microsoft Azure の均	高合	
	•	Box の場合		
		ローカルバックアップ	の設定方法	
		ローカルレプリケーシ	ョンの設定方法	
		リモートバックアップの	の設定方法	
		リモートレプリケーショ	ョンの設定方法	
3.4	バ	ックアップ設定の制限	艮事項	
3.5	×-	イン画面について		40
3.6	バ・	ージョンの確認方法		42
Chapter	· 4	リストア編「Ne	etStor Restore for Windows」	43
4.1	動	乍環境	••••••	44
4.2	1:	ノストール方法		45
4.3	起	動方法		46
4.4	デ・	ータをダウンロードす	⁺る	
4.5	بد	イン画面について		
4.6	יק	ノインストール方法		52
л.с Л 7	ر بز	-ジョンの確認士注		
4./	/ \-	/コ/ リ弾 記力 広	•••••••••••••••••••••••••••••••••••••••	

Chapter 1





本ソフトウェアを利用すると、エレコム製NAS(以下NAS)のデータのバックアップを円滑 に行うことができます。

バックアップ先として、クラウドストレージサービス、外付けHDD等のローカルバックアップ、リモートバックアップを選択できます。

また、NetStor Restore for Windowsを使用することで、クラウドストレージにバックアップしたデータをクライアントPCから閲覧や削除、ダウンロードができるようになります。



- ※1 NetStor Restore for Windows は Windows NAS 内にもインストール可能です。その場合はリモートデスクトップで操作します。
- ※2 レプリケーションはローカルバックアップ、リモートバックアップのみ対応です。

※3「バケット」、「コンテナー」ともクラウドストレージ上にファイルやフォルダーを置いておくための入れ物です。それぞれのサービ スにより名称が異なります。Amazon S3→「バケット」、Microsoft Azure→「コンテナー」

Chapter 2

バックアップ編

NetStor Backup for Windows

「NetStor Backup」を使うと、NAS上にあるフォルダーを簡単にクラウドストレージ やローカルストレージなどにバックアップすることができます。 また、バックアップは、決められた日時に定期的に実行するように設定できます。

2.1 インストール方法

NetStor Backup for WindowsはあらかじめNAS内のWindows Storage Serverシステム にインストールされています。「2.2 起動方法」(9 ページ)を参照して本ソフトウェア を起動してください。



クライアントPCなどからリモートデスクトップ接続などで起動してください。

NAS内のWindows Storage Serverのスタートメニューから [すべてのアプリ]→[Elecom]→[NetStor Backup for Windows]の 順でクリックします。



NetStor Backupが起動し、メイン画面が表示されます。

vs		- 0	×
		設定(5)	
スケジュール	時刻状態	バックアップ元	
			,
	/s スケジュール ² C 削除D	/S スケジュール 時刻 状態 È-℃ 削除① 福集M)	/s ー ロ 設定(5)… スケジュール 時刻 状態 パックアップ元

МЕМО

クラウドストレージサービスにバックアップする場合は、事前にクラウドストレージサービスの契約 (アカウント作成等)をお願いします。 クラウドストレージサービスの通信料金、規約等につきましては、対象クラウドストレージサービ

スのホームページをご確認ください。

[対応クラウドサービス]

- Amazon S3 https://aws.amazon.com/jp/s3/
- Microsoft Azure https://azure.microsoft.com/ja-jp/



メイン画面の[追加]をクリックします。

Average State Research Provided Average Averag	r Windows					-		Х
バックアップタスク一覧						設定	<u>(S)</u>	
タスク名		スケジュール	時刻	状態	バックアップ元			
<								>
追加(<u>A</u>)	⊐ Ľ−(<u>C</u>)	削除(<u>D</u>)	編集(≧)		開始(R)	停		

2 [バックアップタスクの設定] 画面が表示されますので、各項目を設定します。



	バックアップのス	、ケジュールを誘	定します。		
	スケジュールバッ	クアップしない	手動でバックアップする場合に選択します。		
③ スケジュール	定期的にバックアップ		短い間隔でバックアップする場合に選択しま す。間隔は5~120分の範囲内で1分単位で設 定できます。		
	定時にバックア	ップ	決められた日時でバ	ックアップします。	
	バックアップ先となるクラウドストレージ上またはローカルフォルダーの場所 設定します。 [設定]をクリックすると、設定画面が表示されますのでバックアップ種別を設 し、各情報を入力します。 ● 設定方法は各項目のページを参照してください。				
④ バックアップ先*	クラウドストレー	ージにバックアッ	ノブするとき	14ページ	
	ローカルバック	アップするとき		16ページ	
*入力時に必要なクラウド サービス情報は、クラウド	● バックアップラ するフォルダ-	ァータは、選択し −と同名のフォル	レたハケットまたはコ レダー名で格納されま	ンテナー内に、バックアップ ミす。	
サービス契約時に忘れずに メモしておいてください。	アカウント名	わかりやすい (100文字以内 (¥ / : * プルダウンメ ることもできま	名前をつけて設定を i)。ただし、以下の文字 ? " < >) ニューからすでに作成 ます。	・保存することができます ■は使用できません。 戈したアカウントを選択す	
	削除	選択したアカ	ウントを削除します。		
	バックアップ元の)ファイルが削除	まされたときのファイル	レの扱い方を設定します。	
	バックアップ元のファイルを削 除されても、バックアップ先の ファイルを保持する		バックアップ先のファイルを削除せずに残し ます。		
⑤ ファイル削除時の挙動	バックアップ元のファイルが削 除されたら、バックアップ先の ファイルを削除する		バックアップ先のフ	ァイルも削除します。	
	バックアップ元 バックアップ先の の日数経過後に	に存在しない、 のファイルを次 :削除する	ファイルの削除後、 ら、バックアップ先の 日数は1~180日の	設定した日数が経過した)ファイルも削除します。 範囲で設定できます。	
⑥ 拡張子制限	 チェックすると、指定した拡張子のファイルがバックアップされなくなります。 すでにバックアップされているファイルは削除されません。 指定は以下のように行います。 「.」(ピリオド)は不要です。 大文字、小文字は区別しません。 対象はファイル名のみです。 「;」(セミコロン)または改行を区切り文字にすることで複数設定することができます。 (例) セミコロンの場合 log;bak;DS_Store 改行の場合 log bak DS_Store 				
⑦ ファイルサイズ制限	チェックすると、該 サイズは1~999	定したサイズ以 9MBの範囲で討	上のファイルはバック 2定できます。	アップされなくなります。	

⑧ バックアップ履歴	ファイルをバックアップするときに、以前のバージョンのファイルを何世代分保持 するか設定します。 1~100の範囲で設定できます。 保持したファイルは後で復元することができます。 ●「1」に設定すると、以前のバージョンは残しません。 ●「バックアップ先」に「ローカルバックアップ」が指定されている場合は、履歴を 残すことはできません。				
⑨ログ	指定した条件になったときに、イベス ログ (for Linuxの場合)を出力するこ クラウドサービスの使用容量が次の サイズを超えた場合ログを出力する	ントログ(for Windowsの場合)またはシステム とができます。 チェックすると、バックアップ先のバケット またはコンテナーの容量が、設定したサイ ズを超えたときにログを出力します。 サイズは1~9999GBの範囲で設定できます。			
	ローカルに存在しないクラウド 上のファイル容量が次のサイズ を超えた場合ログを出力する	バックアップ先フォルダーに、ローカルに 存在しないファイルが増えてきたときにロ グを出力します。 サイズは1~9999GBの範囲で設定できます。			
⑩ バックアップを 無効にする	チェックすると、設定中のバックアッ 設定した内容は保存されます。	プを実行しないようにします。			

3 設定が終わったら、[確定]をクリックします。



メイン画面に作成したタスクが追加され、指定した時間になると自動的にバックアップ処 理がおこなわれます。

NetStor Backup for Window	/S			- 🗆 ×
バックアップタスク一覧				設定(5)
タスク名	スケジュール	時刻	状態	バックアップ元
バックアップタスク	毎日	00:00	未実行	C:¥Users¥UserName¥Documents¥
s.				2
追加(<u>A</u>)	ピー(<u>C</u>) 削除(D)	編集(M)		開始(R) 停止(I)



|● 初回は全ファイルバックアップ、次回以降は差分バックアップが行なわれます。

● ローカルバックアップ時にバックアップ先の空き領域が足りなくなった場合は、エラーとなって バックアップが中断されます。 ■ クラウドサービス別のバックアップ設定方法

Amazon S3 の場合

① [Amazon S3]を選択します。

設定			
•	アカウント名	✓	
	通면비 1		
	1年パリ U		
	シークレットアクセスキ	-	
		接続テスト(工)	
	バケット名	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
			_
		確定(S) キャンセル	

└── アカウント名

わかりやすい名前をつけて設定を保存することができます(100文字以内)。 ただし、以下の文字は使用できません。 (¥ / : * ? " < > |)

プルダウンメニューからすでに作成したアカウントを選択することもできます。

2 [アクセスキーID]と[シークレットアクセスキー]を入力します。

設定			×
	アカウント名	▶ 除	
	種別	● Amazon S3 ○ Microsoft Azure ○ ローカルバックアップ	
2	アクセスキーID	<104.04#153 VF1754.45A	
	シークレットアクセスキー	President and the second state of the second s	
		接続テストを行ってください 接続テスト(工)	B
4	バケット名	×	
_			
		確定(S) キャンセル	

3 画面に[接続テストを行ってください]と表示されますので、[接続テスト]をクリックします。 接続が成功すると、[接続テスト済みです]と表示されます。

● [接続テスト]をクリックした後、[接続テストに失敗しました]と表示される場合 は、ストレージ情報に誤りがないか確認してください(接続テストをするときはイ ンターネットに接続されている必要があります)。

④ バックアップ先の[バケット名]を入力するか、プルダウンメニューから選択します。

ストレージ上に存在しないバケット名を入力した場合は、ストレージ上に新たに作成されます。



AmazonS3のバケットは以下の2通りの方法で作成できますが、2の場合は注意が必要です。

- 1. NetStorBackupからバケットを作成したとき
- 自動的に先頭に「NSB」が付きますが、NetStorBackup に表示されるバケット名では 「NSB」は表示されません。
- 2. AmazonS3 の管理画面からバケットを作成したとき バケット名の先頭に「NSB」が付いていないと NetStorBackup に表示されません。

Microsoft Azure の場合

[Microsoft Azure]を選択します。

	設定 >	<
Γ	▶ アカウント名 前除	
	種別 〇 Amazon S3 Microsoft Azure 〇 ローカルパックアップ ストレージアカウント名 ストレージアクセスキー	
	接続テスト(I) コンテナー名 ✓	
	確定(S) キャンセル	

アカウント名

わかりやすい名前をつけて設定を保存することができます(100文字以内)。 ただし、以下の文字は使用できません。 (¥ / : * ? " < > |) プルダウンメニューからすでに作成したアカウントを選択することもできます。

2 [ストレージアカウント名]と[ストレージアクセスキー]を入力します。

設定			×
	アカウント名	▶ 削除	
	種別	〇 Amazon S3 💿 Microsoft Azure 〇 ローカルバックアップ	
2	ストレージアカウント名		
	ストレージアクセスキー	had the database of the database of the standard second seco	
		接続テストを行ってください 接続テスト(<u>T</u>)	B
4	コンテナー名	~	
		確定(5) キャンセル	

3 画面に[接続テストを行ってください]と表示されますので、[接続テスト]をクリックします。 接続が成功すると、[接続テスト済みです]と表示されます。

● [接続テスト]をクリックした後、[接続テストに失敗しました]と表示される場合 は、ストレージ情報に誤りがないか確認してください(接続テストをするときはイ ンターネットに接続されている必要があります)。

④ バックアップ先の[コンテナー名]を入力するか、プルダウンメニューから選択します。 ストレージ上に存在しないコンテナ名を入力した場合は、ストレージ上に新たに作成されます。

■ ローカルバックアップの設定方法

① [ローカルバックアップ]を選択します。

•	アカウント名	✓ 削除
	種別	○ Amazon S3 ○ Microsoft Azure ● ローカルパックアップ
	バックアップ先フォルダー	パッツアップ先ノオルターを選択してくたさい。 ノオルター選択に上
		確定(S) キャンセル

- アカウント名

わかりやすい名前をつけて設定を保存することができます(100文字以内)。 ただし、以下の文字は使用できません。 (¥ / : * ? " < > |) プルダウンメニューからすでに作成したアカウントを選択することもできます。

2 [フォルダー選択]をクリックし、ローカルにあるフォルダーを選択します。

● ネットワーク上にあるフォルダーは指定できません。

● FAT/FAT32のフォーマット形式はサポートしていません。

2.4 メイン画面について



	同時バックアップ数	クラウドストレージへ同時に並列で転送するファイル数を設定します。 設定できる数は1~10個です。 回線の状態などにもよりますが、バックアップ元に小容量ファイ ルがたくさんあるような場合、数を増やすことでバックアップが 早く終わる可能性があります。 逆にバックアップ元が大容量ファイル中心の場合、同時に転送す る数が増えると帯域を分け合うことになるため、1つのファイル のバックアップに時間がかかることになります。 例えば、1GBのファイルが10個あり、帯域をフルに使って平等 に分け合い、10分で終了するという前提で比べた場合、 ・同時バックアップ数が「1」のとき →最初のファイルは1分でバックアップ完了 ・同時バックアップ数が「10」のとき →最初のファイルは完了まで10分かかる となりますので、順番に確実にバックアップを終えたい場合は、 同時バックアップ数を減らす設定をおすすめします。
	ログ	Windowsのイベントログアプリケーションを起動します。
② タスク一覧	作成したバックアップタ	マスクの一覧が表示されます。
③ 追加	タスクを追加作成します	す。(10 ページ参照)
④コピー	選択中のバックアップ	タスクの内容を元にして、新たなタスクを追加作成します。
⑤ 削除	選択中のタスクを削除	します。
⑥ 編集	選択中のタスクを編集	します。
⑦開始	選択中のタスクをすぐ	こ実行します。
⑧ 停止	選択中のタスクを停止	します。タスクが実行中のときのみクリックすることができます。

2.5 バージョンの確認方法

📕 メイン画面左上のアイコンをクリックします。

	letStor Backup for Windows				- 🗆 X			
ø	元のサイズに戻す(R)				設定(5)			
	129朝(IVI) サイブ変更(S)		時刻	状態	バックアップ元			
	ティス& E(3) 最小化(N)		12:00	実行待ち	C:¥Users¥UserName¥Documents¥			
_	R 5 16 (17)		00:00	実行待ち	C:¥Users¥UserName¥Documents¥			
	□ 嵌入化(X)			未実行	C:¥Users¥UserName¥Documents¥			
	NetStor Backup for Windows について(A)			待機中	C:¥Users¥UserName¥Documents¥			
×	閉じる(C)	lt+F4	23:00	待機中	C:¥Users¥UserName¥Documents¥			
			00:00	無効	C:¥Users¥UserName¥Documents¥			
<					>			
	追加(A) コピー(C) 削除(D) 編集(M) 開始(B) 停止(D)							

2 表示されるメニューから [NetStor Backup for Windowsについて] をクリックします。 バージョン情報が表示されます。

バージョン情報			×
ş.	NetStor Backup for Windows Version <u>1.0.9.6</u> NetStor Backup Service Copyright (c) 2017 ELECOM CO.,LTD.	OK	

Chapter 3



NetStor Backup for Linux

「NetStor Backup」を使うと、NAS上にあるフォルダーを簡単にクラウドストレージ やローカルストレージなどにバックアップすることができます。 また、バックアップは、決められた日時に定期的に実行するように設定できます。

3.1 インストール方法

NASの「管理画面」へログインし、「App Center」を開きます。

=	٩	<pre> </pre>	9	Ū²	£	admin 🔻	:	
NAS126A07 NSB-5A2BL								
ЭД Г А								
セントロールパネル								
2 2-4								
1 App Center								
App Center								
アプリケーション								\geq
C File Station								-
③ バックアップマネージャ								
-								
						-		10
							10:2	18
• • •						月曜	日,9月1	18
	_						(00% -

2 「App Center」画面で「すべてのアプリ」をクリック(❶) することにより、インストール可能なア プリの一覧が表示されます。

ここで、「NetStorBackup」アイコン下の[+インストール]をクリック(2)します。



※ご利用の環境、インストール時期により表示されるアイコンやバージョンは異なる場合がございます。

3 インストールが完了するまで、しばらくお待ちください。



▼

インストールが完了すると、画面右下にメッセージが表示され、「マイアプリ」に 「NetStorBackup」のアイコンが追加されます。

NetStoreBac	kupはメインメニューに追加されま	した。								
App Cente	r								⊦ ×	
E	AppCenter					Q	C	•⊕ 1	\$	
뻍	マイアプリ	Ⅲ • 11 •								
NAS Store	すべてのアプリ	N.	LTC.							
	🚨 バックアップ/同期		-							
	🔧 ユーティリティ	NASみる 1.01 ユーティリティ	NetStoreBack 2.0.2 バックアップ/同							
		+ インストール	0 開く 🗸							
										/
-					ee Ne	tStoreBackup	pがイン	ストール	ian.	0×
					9	ぐに使用でき	る状態に	なりま	パこ。	
					- ジョ れ	ョートカット ました。	がデスク	®17/12/1 アトップI	5 15:10:3 こ追加さ	×
App Cente	r							-	+ ×	
1	App Center					Q,	C	•⊕ 1	Ş.	
		■ - 1↓ - ■ボリ	ユーム情報							

щīg	マイアプリ	■ • 11 • ミボリ	ユーム情報		
NAS Store		👛 NAS Store (イン)	ストール済:2)		
	すべてのアプリ				
	🚨 バックアップ/同期		59		
	🔧 ユーティリティ		-		
		NASみる 1.01 ユーティリティ	NetStoreBack 2.0.2		
			バックアップ/同		
		+ 7525-1	0 開< ♥		

MEMO

【アプリケーションを手動でインストールする場合】

- ① 事前にインストールするアプリケーションファイルをクライアント PC に保存します。
- ②「AppCenter」画面を開き右上の 🏠 アイコンをクリックします。
- ③「手動でインストール」画面が表示されたら「参照」ボタンをクリックし、インストールするファ イルを選択して「開く」ボタンをクリックします。
- ④「インストール」ボタンをクリックします。
- ⑤「このソフトウェアパッケージをインストールしますか?」と表示されたら「OK」ボタンをクリック します。
- ⑥ インストールが開始されますので、完了するまでお待ちください。
- ⑦ インストールが完了後はメッセージに従い「手動でインストール」画面を閉じます。
- ⑧「AppCenter」画面に追加されたアプリケーションの「開く」ボタンをクリックしてアプリケーションを起動します。



NAS の「管理画面」へログインし、「App Center」の「マイアプリ」を開き、 「NetStorBackup」アイコンの「開く」をクリックします。

管理画面のログイン方法はNAS本体のユーザーズマニュアル「管理画面へのアクセス手順」をご確認ください。



※ご利用の環境、インストール時期により表示されるアイコンやバージョンは異なる場合がございます。

Ne	NetStor Backup for Linux								
165	クアップタスクー覧					設定			
	タスク名	スケジュール	時刻	状態	バックアップ元	バックアップ先			
				No rows to display.					
追	加 コピー 削減	注 編集				開始			

NetStor Backupが起動し、メイン画面が表示されます。

MEMO Internet Explorer 11 をお使いの場合、セキュリティの設定によってはメイン画面が表示されない 場合があります。以下の手順で本製品の IP アドレスを信頼済みサイトに追加してください。

「インターネットオプション」-「セキュリティ」-「信頼済みサイト」の画面で「サイト」をクリックし、 「この Web サイトをゾーンに追加する」に本製品の IP アドレスを入力して「追加」してください。

MEMO

クラウドストレージサービスにバックアップする場合は、事前にクラウドストレージサービスの契約 (アカウント作成等)をお願いします。

クラウドストレージサービスの通信料金、規約等につきましては、対象クラウドストレージサービスのホームページをご確認ください。

[対応クラウドサービス]

- Amazon S3 : https://aws.amazon.com/jp/s3/
- Microsoft Azure : https://azure.microsoft.com/ja-jp/
- Box : https://www.box.com/ja-jp/home



1

メイン画面の[追加]をクリックします。

NetStor Backup for Linux *								
バックアップタスクー	覧				設定			
タスク名	スケジュール	時刻	状態	バックアップ元	バックアップ先			
			No rows to display.					
追加 □ピー	削除 編集				開始停止			

バックアップタスクの設定の前に「3.4 バックアップ設定の制限事項」(36 ページ)をご確認ください。

2 [バックアップタスクの設定] 画面が表示されますので、各項目を設定します。



① タスク名	わかりやすい名前を1~32文字(半角または全角)で入力します。(入力必須)
② バックアップ元	[参照]をクリックして、バックアップするフォルダーを選択します。

	バックアップのスケジュールを設定します。						
	スケジュール/ プしない	ヾックアッ	手動でバックアップする場合に選択します。				
③ スケジュール	定期的にバック	アップ	短い間隔でバックアップする場合に選択します。間 隔は5~120分の範囲内で1分単位で設定できます。				
	定時にバックア	ア ップ	決め	られた日時でバックス	アップします。		
④ バックアップ先 [※] * 入力時に必要なクラウド サービス情報は、クラウド サービス契約時に忘れずに メモしておいてください。	バックアップ先。 先の場所を設定 [設定]をクリッ・ し、各情報を入力 ● 設定方法は名 クラウドストレ・ ローカルバック リモートバック	となるクラワトストレーシ上またはローカルフォルター、リー <u>e</u> します。 ウすると、設定画面が表示されますのでバックアップ種別な カします。 各項目のページを参照してください。 ージにバックアップするとき 28 ページ フアップするとき 33 ページ ファップするとき 34 ページ リケーションするとき 35 ページ			ーカルフォルダー、リモート でバックアップ種別を選択 28 ページ 33 ページ 34 ページ 35 ページ (保存することができます)		
	アカウント名	(100文字 (¥ / : プルダウ: ることもて	以内) * ンメニ できま	は使用できません。 にたアカウントを選択す			
	削除	選択した	アカウントを削除します。				
	バックアップ元のファイルが削除されたときのファイルの扱い方を設定します。						
	バックアップ元のファイルを 除されても、バックアップタ ファイルを保持する			^{を削} 先の ます。 			
 5 ファイル削除時の 挙動 	バックアップ元 除されたら、バ ファイルを削除	のファイル ックアップ する	が削 先の	バックアップ先のファイルも削除します。			
	バックアップ元 バックアップ先 の日数経過後	に存在しな のファイル こ削除する	tい、 を次	 、ファイルの削除後、設定した日数が経過したら、 なバックアップ先のファイルも削除します。 日数は1~180日の範囲で設定できます。 			
⑥ 拡張子制限	チェックすると、指定した拡張子のファイルがバックアップされなくなります。 すでにバックアップされているファイルは削除されません。 指定は以下のように行います。 「.」(ピリオド)は不要です。 大文字、小文字は区別しません。 対象はファイル名のみです。 「;」(セミコロン)または改行を区切り文字にすることで複数設定することができます。 (例) セミコロンの場合 log;bak;DS_Store 改行の場合 log						
⑦ ファイルサイズ制限	チェックすると、言 サイズは1~999	設定したサイ 29MBの範囲	イズ以 団で話	DS_Store 上のファイルはバック 定できます。	アップされなくなります。		

⑧ バックアップ履歴	バックアップ履歴を 有効にする	 チェックすると、ファイルをバックパップするときに、のバージョンのファイルを指定世代分保持します。 バックアップ履歴を有効にする場合、FAT32フマットの外部デバイスは使用できません。 NTFSフォーマットの外部デバイスへバックアップを有効にする場合、バックアップデータの容量がの容量より増加することがあります。 外部デバイスへバックアップ履歴有効にするとEXT4またはEXT3にすることを推奨いたします。 Boxをアップロード先に指定している場合、「パアップ履歴を有効にする」のチェックを外してNetStorBackupでは管理しませんが、Box自体ので履歴が残ります。 				
	保持する バックアップ履歴数	以前のバ します。 1~100の 保持した ⁻ ●「1」に	ージョンのファイルを何世代分保持するか設定 範囲で設定できます。 ファイルは後で復元することができます。 設定すると、以前のバージョンは残しません。			
	指定した条件になったときに、システムログを出力することができます。					
⑨ログ	クラウドサービスの(が次のサイズを超え) グを出力する	使用容量 た場合ロ	チェックすると、バックアップ先のバケットまた はコンテナーの容量が、設定したサイズを超 えたときにログを出力します。 サイズは1~9999GBの範囲で設定できます。			
	ローカルに存在しな ド上のファイル容量 イズを超えた場合ロー する	いクラウ が次のサ グを出力	バックアップ先フォルダーに、ローカルに存在 しないファイルが増えてきたときにログを出力 します。 サイズは1~9999GBの範囲で設定できます。			
		チェック	すると、バックアップ元からバックアップ先へ転			
	暗号化転送する	送中のデータが暗号化され、転送中のセキュリティが 向上します。				
	圧縮転送する	チェック データ斬	すると、転送前のデータを圧縮し、バックアップ 気送中のネットワークの負荷を軽減します。			
⑩ ローカル/リモート バックアップ設定		チェック バックア	すると、バックアップ元のアクセス設定制限が ップ先でも維持されます。			
	アクセス設定制限を 維持する	<ご注意> バックアップ元とバックアップ先が同じドメインに参加 している環境で使用することを推奨します。 AD環境でない場合、同じユーザー名は同じユーザーID に設定されている必要があります。				
11 [バックアップを	チェックすると、設定中	のバックフ	アップを実行しないようにします。			
無効にする」	設定した内容は保存されます。					

3 設定が終わったら、[確定]をクリックします。

バックアップタスクの設定	څن. د او	х
タスク名 バックアップ元	バックアップタスク BackupData/	参照
スケジュール 、スケジュールバッ 、スケジュールバッ 、支第的にパックアッ 「第月 1 ・ 第日 ・ 第日 1 ・ 第日 ・ 1 ・ 第日 ・ 1 ・・ ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1 ・ 1	クアップしない ップ 	
		確定 キャンセル

メイン画面に作成したタスクが追加され、指定した時間になると自動的にバックアップ処 理がおこなわれます。

tStor Backup for	Linux				_
クアップタスクー覧	スケジュール	時刻	状態	バックアップ元	いックアップ先
、 、ックアップタ…	毎日	04:00	未実行	BackupData/	backup



■ クラウドサービス別のバックアップ設定方法



① [Amazon S3]を選択します。

種別	Amazon S3	O Microsoft Azure
	○ BOX ○ □-カルバックアップ	〇 ローカルレプリケーション
	〇 リモートバックアップ	〇 リモートレプリケーション
アクセスキーID		
シークレットアクセスキー		
		接続テスト
バケット名		
//2/2/14		

- アカウント名

わかりやすい名前をつけて設定を保存することができます(100文字以内)。 ただし、以下の文字は使用できません。 (¥ / : * ? " < > |) プルダウンメニューからすでに作成したアカウントを選択することもできます。

2 [アクセスキーID]と[シークレットアクセスキー]を入力します。

設定		1
カウント名		> 削除
種別	 Amazon S3 Box 	O Microsoft Azure
2	 ローカルバックアップ リモートバックアップ 	 ○ □-カルレプリケーション ○ リモートレプリケーション
アクセスキーID	standards.]
シークレットアクセスキー		
4	接続テスト	を行ってください 接続テスト
バケット名		<u>.</u>
		確定キャンセル

3 画面に[接続テストを行ってください]と表示されますので、[接続テスト]をクリックします。 接続が成功すると、[接続テスト済みです]と表示されます。

● [接続テスト]をクリックした後、[接続テストに失敗しました]と表示される場合 は、ストレージ情報に誤りがないか確認してください(接続テストをするときはイ ンターネットに接続されている必要があります)。 ④ バックアップ先の[バケット名]を入力するか、プルダウンメニューから選択します。

ストレージ上に存在しないバケット名を入力した場合は、ストレージ上に新たに作成されます。

AmazonS3のバケットは以下の2通りの方法で作成できますが、2の場合は注意が必要です。



- NetStorBackup からバケットを作成したとき 自動的に先頭に「NSB」が付きますが、NetStorBackup に表示されるバケット名では 「NSB」は表示されません。
- 2. AmazonS3 の管理画面からバケットを作成したとき バケット名の先頭に「NSB」が付いていないと NetStorBackup に表示されません。

Microsoft Azure の場合

① [Microsoft Azure]を選択します。

種別	O Amazon S3	Microsoft Azure
	O Box	
	() ローカルバックアップ	() ローカルレプリケーション
	〇 リモートバックアップ	〇 リモートレブリケーション
ストレージアカウント名		
ストレージアクセスキー		
		接続テス
コンテナー名		

- アカウント名

わかりやすい名前をつけて設定を保存することができます(100文字以内)。 ただし、以下の文字は使用できません。 (¥ / : * ? " < > |)

プルダウンメニューからすでに作成したアカウントを選択することもできます。

2 [ストレージアカウント名]と[ストレージアクセスキー]を入力します。

设定				
カウント名			~	削除
種別	Amazon S3Box	۲	Microsoft Azure	
•	〇 ローカルバックアップ	0	ローカルレプリケ・	ーション
2	〇 リモートバックアップ	0	リモートレプリケ・	ーション
ストレージアカウント名	design designs			
ストレージアクセスキー	strates and the last			
4	接続テス	トを行っ	てください 接	続テスト
コンテナー名				\sim
			The -	التحاد كحد تأد

- 3 画面に[接続テストを行ってください]と表示されますので、[接続テスト]をクリックします。 接続が成功すると、[接続テスト済みです]と表示されます。
 - [接続テスト]をクリックした後、[接続テストに失敗しました]と表示される場合 は、ストレージ情報に誤りがないか確認してください(接続テストをするときはイ ンターネットに接続されている必要があります)。
- ④ バックアップ先の[コンテナー名]を入力するか、プルダウンメニューから選択します。 ストレージ上に存在しないコンテナー名を入力した場合は、ストレージ上に新たに作成されます。

Box の場合

1 [Box]を選択します。

設定			
7カウント名			▶ 削除
種別	O Amazon S3	0	Microsoft Azure
	 ローカルバックアップ 	0	ローカルレプリケーション
2	〇 リモートバックアップ	0	リモートレプリケーション
バックアップ方向	● アップロード ○ ダウン[⊐-ド	○ 双方向同期
優先度	NAS優先	0	Box優先
			アカウント認証
			接続テスト
フォルダー名			
			確定キャンセル

レー アカウント名

わかりやすい名前をつけて設定を保存することができます(100文字以内)。 ただし、以下の文字は使用できません。 (¥ / : * ? " < > |) プルダウンメニューからすでに作成したアカウントを選択することもできます。

2 [バックアップ方向]を選択します。

アップロード	NASからBoxに対して、ファイルのバックアップを行います。 アップロードタスクの場合、Boxのアカウント権限レベルが「ファイルの編 集」が可能である必要があります。 アカウントが「共同所有者」または「編集者」「ビューアー/アップローダー」 のいずれかでタスクを設定してください。
ダウンロード	BoxからNASに対して、ファイルのバックアップを行います。 ダウンロードタスクの場合、Boxのアカウント権限レベルが「ダウンロード」 が可能である必要があります。 アカウントが「共同所有者」または「編集者」「ビューアー/アップローダー」 「ビューアー」のいずれかでタスクを設定してください。
双方向同期	「優先度」で設定した順番に従い、アップロードとダウンロードを行います。

3 [双方向同期]を選択した場合、[優先度]を選択します。

NAS優先	以下の順番でバックアップを行います。 ① NASからBoxにアップロード ② BoxからNASにダウンロード
Box優先	以下の順番でバックアップを行います。 ① BoxからNASにダウンロード ② NASからBoxにアップロード

④ [アカウント認証]をクリックすると、Boxの認証画面が表示されますので、認証情報を入力し、
 Ⅰ承認]をクリックします。

	box	
Boxへのアク	セスを許可するにはログイン	っしてください
	▲ メールアドレス	
	₽ パスワード	
	承認	
	シングルサインオン(SSO)を使 用する	
	パスワードを忘れてしまった場合	

MEMO Box と連携する場合、バックアップタスクによってはアカウントの権限レベルで実行できるタ スクがことなります。設定するタスクに適応するアカウントで認証を行ってください。

Boxアカウント権限								
バックアップ タスク	必要な 権限レベル	共同 所有者	編集者	ビューアー /アップローダー	プレビューアー /アップローダー	ビューアー	プレビューアー	アップローダー
アップロード	ファイルの編集	0	0	0				
ダウンロード	ダウンロード	0	0	0		0		

※ 2019/7 月現在の情報です。

認証に成功すると、リモートサーバのWebページが表示され、自動的に閉じられます。その後、[接続テスト]ボタンが有効になります。



InternetExplorer を利用している場合、「アカウント認証に失敗しました」と表示されることがあります。 下記の手順で一時的にセキュリティレベルを変更して設定を行ってください。

- 注意 1. インターネットオプション→セキュリティ→インターネット→「保護モードを有効にする」 のチェックを外す。
 - 2. InternetExplorer を再起動する。
 - 3. バックアップタスクを設定する。
 - 4. 「保護モードを有効にする」にチェックを入れる。
 - 5. InternetExplorer を終了する。

⑤ [接続テストを行ってください]と表示されますので、[接続テスト]をクリックします。

接続が成功すると、[接続テスト済みです]と表示されます。

設定	×
アカウント名	▼ 削除
種別	Amazon S3 Microsoft Azure Box
	 ローカルバックアップ ローカルレプリケーション
	◎ リモートバックアップ ◎ リモートレプリケーション
バックアップ方向	🖲 アップロード 🔍 ダウンロード 🔍 双方向同期
優先度	● NAS優先
6	アカウント認証 接続テストを行ってください 接続テスト
フォルダー名	T
L	
	確定キャンセル

- [接続テスト]をクリックした後、[接続テストに失敗しました]と表示される場合 は、ストレージ情報に誤りがないか確認してください(接続テストをするときはイ ンターネットに接続されている必要があります)。
- ⑥ バックアップ先の[フォルダー名]を入力するか、プルダウンメニューから選択します。 ストレージ上に存在しないフォルダー名を入力した場合は、ストレージ上に新たに作成されます。

■ ローカルバックアップの設定方法

① [ローカルバックアップ]を選択します。

]

アカウント名

わかりやすい名前をつけて設定を保存することができます(100文字以内)。 ただし、以下の文字は使用できません。 (¥ / : * ? " < > |) プルダウンメニューからすでに作成したアカウントを選択することもできます。

2 [フォルダー選択]をクリックし、ローカルにあるフォルダーを選択します。
 ● ネットワーク上にあるフォルダーは指定できません。

■ ローカルレプリケーションの設定方法

1 [ローカルレプリケーション]を選択します。

設定		3
▶ アカウント名		▶ 削除
種別	Amazon S3 Days	O Microsoft Azure
バックアップ先フォルダー		
	バックアップ先フォルダーを達	継択してください フォルダー選択

- アカウント名

わかりやすい名前をつけて設定を保存することができます(100文字以内)。 ただし、以下の文字は使用できません。 (¥ / : * ? " < > |) プルダウンメニューからすでに作成したアカウントを選択することもできます。



■ リモートバックアップの設定方法

① [リモートバックアップ]を選択します。

设正		
カウント名		~ 削
種別	O Amazon S3	O Microsoft Azure
) ビートレプリケーション
リモートを選ぶ場合、相手 場合、相手機器側の認証話	機器側は事前に認証設定をしておく。 定が有効になっているかどうかをごで	必要があります。接続テストが失敗す 確認ください。
リモートサーバー	2	
ポート番号	873 (1~65,53	5)
ユーザー名		
パスワード		
リモートサーバーの adminパスワード		
		3 接続テス
バックアップ先フォルダー	-	

- アカウント名

わかりやすい名前をつけて設定を保存することができます(100文字以内)。 ただし、以下の文字は使用できません。 (¥ / : * ? " < > |)

プルダウンメニューからすでに作成したアカウントを選択することもできます。

2 リモートバックアップ先のNSB-5A/7Aシリーズの情報を入力します。

リモートサーバー	最大 64 文字。半角英数字、および「.(ピリオド)」、「-(ハイフン)」のみ 使用できます。
ポート番号	1~65,535の半角数字で入力します。 (初期値:873)
パスワード	最大 32 文字。以下の文字は使用できません。 `,/*+"%'= \[]<>;:?
リモートサーバーの adminパスワード	レプリケーション先のadminパスワードを入力します。最大64文字。 半角英数字、および「@!#\$%&'()*+,./;<>=?[]^{} ~」のみ使用可能です。

③ 画面に[接続テストを行ってください]と表示されますので、[接続テスト]をクリックします。

- [接続テスト]をクリックした後、[接続テストに失敗しました]と表示される場合は、相 手機器側の情報に誤りがないか、また認証設定が有効になっているか確認してくだ さい。(接続テストをするときはインターネットに接続されている必要があります)。
- ④ [フォルダー選択]をクリックし、リモート先にあるフォルダーを選択します。

■ リモートレプリケーションの設定方法

① [リモートレプリケーション]を選択します。

カウント名				
				•
種別	0	Amazon S3	0	Microsoft Azure
	0	Box		
	0	ローカルバックアップ	0	ローカルレプリケーション
	0	リモートバックアップ ┨	۲	リモートレプリケーション
リモートサーバー ポート番号 パスワード	2 [88	399 ‡ (1~65,535))	
リモートサーバー ポート番号 パスワード リモートサーバーの adminパスワード	2 88 [399)	 接続デス

- アカウント名

わかりやすい名前をつけて設定を保存することができます(100文字以内)。 ただし、以下の文字は使用できません。 (¥ / : * ? " < > |) プルダウンメニューからすでに作成したアカウントを選択することもできます。

2 リモートレプリケーション先のNSB-5A/7Aシリーズのサーバー情報を入力します。

リモートサーバー	最大 64 文字。半角英数字、および「. (ピリオド)」、「- (ハイフン)」のみ 使用できます。
ポート番号	1 ~ 65,535 の半角数字で入力します。 (初期値:8899)
パスワード	最大 32 文字。
リモートサーバーの adminパスワード	レプリケーション先のadminパスワードを入力します。最大64文字。 半角英数字、および「@!#\$%&'()*+,./;<>=?[]^{} ~」のみ使用可能です。

③ 画面に[接続テストを行ってください]と表示されますので、[接続テスト]をクリックします。

- [接続テスト]をクリックした後、[接続テストに失敗しました]と表示される場合 は、相手機器側の情報に誤りがないか、また認証設定が有効になっているか確認 してください。(接続テストをするときはインターネットに接続されている必要があ ります)。
- ④ [フォルダー選択]をクリックし、リモート先にあるフォルダーを選択します。

3.4 バックアップ設定の制限事項

【フォルダーについての制限事項】

- AmazonS3、Azureへのバックアップは、バックアップ元のフォルダーを含めてバック アップを行います。
 Boxやローカル、リモートへのバックアップでは、バックアップ元フォルダーは含みま せん。
- 共有フォルダー名を含め、1024バイト以上のファイルはバックアップできません。文字数制限によりバックアップができなかった場合は、ファイル名やフォルダー名を短くするか対象となるデータを上の階層のフォルダーに保存してください。
- NASにゾーン識別子情報を持つファイルを保存すると「.streams」フォルダーが自動 的に作成されます。このフォルダーもバックアップ対象となりバックアップされます。
- タスクを設定した共有フォルダーを削除する際、「共有フォルダーのみ削除」となる削除をした場合、共有フォルダーがない状態ですがエラーは発生しません。共有フォルダーの削除のルールは以下をご確認ください。

<共有フォルダーの削除方法>

 【共有フォルダー】タブ画面にて、削除したいフォルダー名横のチェックボックスに チェックを入れます。

コントロールパ	ネル (* **							
← C	ontrolPanel							Q
ණු	🤽 ユーザ		フォルダー	集約				
システム	🚨 ユーザグループ	作成・	デフォルトの共	有フォルダーの	の復元			Q
0	🔽 共有フォルダー							
権限設定	💆 D 1 -9	Public	4 KB	1	1	U	DataVol1	293
	- -	USBDisk3	0 KB	1	0	U	USBディスク 3	233
(\mathbf{a})	10100212004	Web	4 KB	1	1	v	DataVol1	233
ネットワーク サービスとファ								

2 削除したいフォルダー名横のチェックボックスにチェックを入れると、[削除]ボタンが 有効となりますので、[削除]ボタンをクリックします。

コントロールパ	ネル ∀~								- + ×
← C	ontrolPanel								٩
කු	🤽 ユーザ	_	共有フォルダー 高度な許可	フォルダー	美約				
システム	🧟 ユーザグループ	(°E.	成・ 削除	デフォルトの共有	ヨフォルダーの	の復元			٩
0	🔽 共有フォルダー		フォルダー名	サイズ	フォル	ファイル	非	ボリューム	アクション
—————————————————————————————————————	👩 <i>5</i> 7-9	E F	Public	4 KB	1	1	ю	DataVol1	233
TEPRES &	- 	- u	JSBDisk3	0 KB	1	0	U	USBディスク 3	293
\bigcirc		v v	Neb	4 KB	1	1	U	DataVol1	293
ネットワーク サービスとファ									

③ [削除]ボタンを実行すると、下記ポップアップ画面が表示されます。

?	選択した共有フォルダーを削除しますか? (ISO 共有 はマウント解除されます。)						
	□ また、データを削除します (マウントされている ISO イメージファイルは削除されません)。 弾択したアイテム: 1						
	はいいえ]					



[また、データを削除します] にチェックを入れると、共有フォルダーと共にフォ ルダー内のデータも削除されます。

下記表を参考に、削除を実行してください。

共有フォルダー内	ョデータ削除設定	実行内容	メリット	
また、データ を削除します	無効 (チェックなし)	共有フォルダーのみ削除	再度、削除したフォルダー(削 除したフォルダーと同一名) を作成時にフォルダー削除時 点の格納データも復元可能。	
	無効 (チェックあり)	共有フォルダーとデータも削 除	データも削除される為、空き ディスク容量が増えます。	

Sh MEMO で

Shareを除く工場出荷時作成済フォルダー (Download/Multimedia/Public/Web^{**}) は削除 できません。

※ Download/Multimedia はファームウェアバージョン4.3.3.0628以降は表示されません。

以上で「共有フォルダーの削除」は完了です。

「共有フォルダーのみ削除」した後に、データを削除したい場合、同一名の共有フォ ルダーを再度作成した後に、再度共有フォルダーの削除を行ってください。

【フォーマット別制限事項】

● アクセス制限設定やバックアップ履歴を有効にする場合は、EXT4にすることを推奨します。

【バックアップ先にUSB HDDを使用する時の制限事項】

- FAT32形式の場合
 - ・取り外しを行うとファイルの所有者やグループが変更されます。
 - 「アクセス制限設定を維持する」は使用できません。
 - ・「バックアップ履歴」は使用できません。
 - ・4GB以上のファイルは保存できません。
- NTFS形式の場合
 - ・取り外しを行うとファイルの所有者やグループが変更されます。
 - ・バックアップ履歴を有効にすると、バックアップデータの容量が実際の容量より増加することがあります。
- HFS+形式の場合
 - ・取り外しを行うとファイルの所有者やグループが変更されます。
 - ・「アクセス制限設定を維持する」は使用できません。
 - ・「バックアップ履歴」は使用できません。

- EXT3形式の場合
 - ・取り外しを行うとファイルの所有者やグループが変更されます。
 - ・「アクセス制限設定を維持する」は使用できません。

【バックアップ先がリモートの時の制限事項】

別筐体のiSCSIストレージをマウントした仮想ディスクをバックアップ先に設定した場合、リモートバックアップ/リモートレプリケーションでバックアップは行えません。ローカルバックアップ/ローカルレプリケーションではバックアップは可能です。



【クラウドバックアップの制限事項】

● Boxをアップロード先に指定している場合、「バックアップ履歴を有効にする」のチェッ クを外しても、NetStorBackupでは管理しませんが、Box自体の機能で履歴が残りま す。 ● Boxのアップロードタスクで、バックアップ元に指定したフォルダと同名のフォルダー がツリー構成の上位に存在する場合はバックアップはできません。フォルダー名を別 名に変更してください。

```
バックアップ不可
[aaaa] (共有フォルダー)

└[aaaa] ←バックアップできません
[bbbb] (共有フォルダー)

└[aaaa] ←バックアップできません
[aaaa] (共有フォルダー)

└[bbbb]

└[aaaa] ←バックアップできません
```



```
[aaaa] (共有フォルダー)
└[aaaa]
└[bbbb] ←バックアップできます
```

● Boxのダウンロードタスクで、Box側のサブフォルダー階層に同名のフォルダーが存 在する場合はバックアップできません。フォルダー名を別名に変更してください。

バックアップ不可
[aaaa] (最上位フォルダー)

└[bbbb]

└[bbbb] ←バックアップできません

[aaaa] (最上位フォルダー)

└[bbbb]

└[cccc]

└[cccc] ←バックアップできません



[aaaa] (最上位フォルダー) └[aaaa] ←バックアップできます

3.5 メイン画面について

※「タスク名」「バックアップ元」「バックアップ先」の表示は例です。



	同時バックアップ数	 キす。 設定できる数は1~10個です。 回線の状態などにもよりますが、バックアップ元に小容損 ルがたくさんあるような場合、数を増やすことでバックフ 早く終わる可能性があります。 逆にバックアップ元が大容量ファイル中心の場合、同時 る数が増えると帯域を分け合うことになるため、1つのこ のバックアップに時間がかかることになります。 例えば、1GBのファイルが10個あり、帯域をフルに使た に分け合い、10分で終了するという前提で比べた場合、 ・同時バックアップ数が「1」のとき →最初のファイルは1分でバックアップ完了 ・同時バックアップ数が「10」のとき →最初のファイルは完了まで10分かかる となりますので、順番に確実にバックアップを終えたいす 同時バックアップ数を減らす設定をおすすめします。 						
	リモートバックアップ の認証設定	本機に対する リモートバックアッ プを受け付ける ポート番号	本製品をバックアップ先として設定する 場合にチェックを入れます。 1~65,535の半角数字で入力します。					
		ユーザー名	 (初期値:873) 最大32文字。以下の文字は使用できません。 `, / * + "%'= \[]<>;:? 					
		パスワード 最大32文字。						
	リモートレプリケー	本機に対する リモートリプリケー ションを受け付ける	本製品をバックアップ先として設定する 場合にチェックを入れます。					
	ションの認証設定	ポート番号	1~65,535の半角数字で入力します。 (初期値:8899)					
		パスワード	最大16文字。全角は使用できません。					
② タスク一覧	作成したバックアップタ	スクの一覧が表示され	れます。					
③ 追加	タスクを追加作成します	。(24 ページ参照)						
④コピー	選択中のバックアップタ	スクの内容を元にして	て、新たなタスクを追加作成します。					
⑤ 削除	選択中のタスクを削除し	します。						
⑥ 編集	選択中のタスクを編集し	します。						
⑦開始	選択中のタスクをすぐに	こ実行します。						
⑧ 停止	選択中のタスクを停止します。タスクが実行中のときのみクリックすることができます。							

3.6 バージョンの確認方法

App Centerで確認します。



※ご利用の環境、インストール時期により表示されるアイコンやバージョンは異なる場合がございます。

Chapter 4

リストア編

NetStor Restore for Windows

「NetStor Restore for Windows」を使うと、クラウドストレージ上のファイルをブラ ウジングしたり、データをダウンロードすることができます。

4.1 動作環境

NetStor Restore for WindowsはクライアントPCなどにインストールして使用します。 対応OSは以下のとおりです。

- Windows 7 (32bit/64bit)
- Windows 8 (32bit/64bit)
- Windows 8.1 (32bit/64bit)
- Windows 10 (32bit/64bit)
- Windows Server 2012 R2
- Windows Storage Server 2012 R2
- Windows Server 2016
- Windows Storage Server 2016

(2017年7月現在)

MEMO NetStor Restore for Windows は Windows NAS 内にもインストール可能です。 その場合はリモートデスクトップで操作します。



「InstallNetStorRestore_x.x.msi」(xにはバージョンを示す数字が入ります)をダブルク リックしてインストーラーを起動します。



2 セットアップウィザード画面が起動しますので、画面の案内に従って、インストール手順を 進めます。



● Windows10の場合

スタートメニューから[すべてのアプリ]→[Elecom]→ [NetStor Restore for Windows]の順でクリックします。

● Windows8の場合

スタート画面のアプリー覧画面から[NetStor Restore for Windows]をクリックします。

● Windows7の場合

スタートメニューから[すべてのプログラム]→[Elecom]→ [NetStor Restore for Windows]の順でクリックします。



NetStor Restore for Windowsが起動し、メイン画面が表示されます。

NetStor Restore for Windows				– 🗆 X
ストレージアカウント			~	設定
				親フォルダ
	名前	バックアップ日時	選択項目	
	د	>		
削除 接德(F5)				ダウンロード

 ▲ツールのご利用にあたり、事前にクラウドストレージサービスの契約(アカウント作成等)をお願いします。
 クラウドストレージサービスの通信料金、規約等につきましては、対象クラウドストレージサービスのホームページをご確認ください。
 [対応クラウドサービス]
 Amazon S3 https://aws.amazon.com/jp/s3/
 Microsoft Azure

https://azure.microsoft.com/ja-jp/



メイン画面の[設定]をクリックします。

💐 NetStor Restore for Windows				>
ストレージアカウント				設定
				親フォルダ
	名前	バックアップ日時	選択項目	
	<	>		
前除 接線店	5)			ダウンロード
151 Per 254 (90)				, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,

2 [ストレージアカウント設定]画面が表示されますので、[追加]をクリックします。

ドレージアカウント アカウント名	種別	アカウント設定 アカウント名	
		種別 ⑥ Amazon S3 ○ Microsoft Azure Amazon S3	
		アクセスキー ID シークレットアクセスキー	接进方文ト
追加	削除		祖定
司時ダウンロード数 回時にダウンロードするファイル数 5			
同時にダウゾロートするノアイル数	▼ (1~10)		閉じる

5	クラウドストレージのアカウント情報を入力します。*
	① アカウント名を入力します。
	識別しやすい名称を付けてください。(最大100文字)
	● 以下の文字は使用できません。
	(¥ / : * ? " < >)
	② 種別を選択します。
	③ Amazon S3またはMicrosoft Azureのアカウント情報を入力します。
	設定 ストレージアカウント アカウント設定
	設定 ストレージアカウント 7カウント名 重別 1 アカウント名 を は アカウント名 を の アカウント名 を の アカウント名
	設定 ストレージアカウント 7カウント名 増別 (1) 7カウント名 backup 2) 催別 ● Amazon S3 ○ Microsoft Azure
	設定 ストレージアカウント 7カウント名 電別 (1) 7カウント名 国別 (1) 7カウント名 backup (2) 雇別 ④ Amazon S3 ○ Microsoft Azure Amazon S3
	設定 ストレージアカウント 7カウント名 増別 7カウント名 増別 7カウント名 増別 2 個別 ④ Amazon S3 ○ Microsoft Azure Amazon S3 7クセスキーID メルコーングサーマールロート 3 7クセスキーID メルコーングサーマールロート 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

		(3)	-26-26	Realized and the second	
				接続テストを行ってください	接続テスト
追加	NUSE				確定

※アカウント設定情報は、クラウドサービス契約時に忘れずにメモしておいてください。

4 アカウント情報を入力したら、「接続テスト」をクリックします。

入力した情報で接続が確認できると、[接続テスト済みです]と表示されます。

アカウンド名 Dackup 運列 ④ Amazon S3 ○ Microsoft Azure Amazon S3 アクセスキー ID ●・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	設定 ストレージアカウント マカウントを、 (#Di)	× 7カウント設定
違加 前除		7カウント名 backup 檀別 ④ Amazon S3 〇 Microsoft Azure Amazon S3 アクセスキー ID ダームトルア・マール パン ペン アメール・マーム シークレットアクセスキー 度限テスト 済みです 歴現テスト
同時ブランロード数 同時にダウンロードするファイル数 5	注意加 同時ダウンロード数 同時にダウンロードするファイル数 5 (1~10)	補定

[接続テスト]をクリックした後、[接続テストに失敗しました。]と表示される場合は、入力 内容に誤りがないかご確認ください(接続テストをするときはインターネットに接続して いる必要があります)。

定		
ストレージアカウント		7カウント設定
アカウント名 backup	權別 Amazon S3	7カウント名 backup
		アクセスキーID シークレットアクセスキー 使品サスト演みです 使品サスト演みです 使品サスト
追加	削除	· 建定

アカウントを複数設定する場合は[追加]をクリックします。

6 [同時ダウンロード数]を設定します。

7カウント名 Nackup	權別 Amazon S3	7カウント名 backup	
		櫃別 ⑧ Amazon S3 〇 Microsoft Azure Amazon S3	
		7/22+-ID	
		シークレットアクセスキー 🐋 🖘 🦘 🖓 🍬 🍾 🧉 🖏 🐢 🕬 🐝	
		接続デスト済みです	接続テスト
i色为D	削除		建定
ダウンロード数			

 回線の状態などにもよりますが、ストレージ上に小容量ファイルがたくさんあるような場合、数を増やすことでダウンロードが早く終わる可能性があります。 逆にストレージ上にあるファイルが大容量ファイル中心の場合、同時にダウンロードする数が増えると帯域を分け合うことになるため、1つのファイルのダウンロードに時間がかかることになります。 例えば、1GBのファイルが10個あり、帯域をフルに使って平等に分け合い、10分で終了するという前提で比べた場合、 ・同時ダウンロード数が「1」のとき →最初のファイルは1分でダウンロード完了 ・同時ダウンロード数が「10」のとき →最初のファイルは完了まで10分かかる となりますので、順番に確実にダウンロードを終えたい場合は、同時ダウンロード数を減らす設定をおすすめ」ます
「「「「」」「「」」「「物を演らす設定をおすすめ」ます

7 [閉じる]をクリックして、メイン画面に戻ります。

8 ストレージアカウントのプルダウンメニューをクリックし、作成したアカウントを選択します。

NetStor Restore for	Windows				-	
トレージアカウント				~	2 設知	Ē
ba	ckup				親フォ	
		名前	バックアップ日時	爆拾達日		
			 	ALCOUR .		
		<	>			
	接续(F5)					
	754.476 (r. 97)					

9 クラウドストレージ上のデータが表示されますので、フォルダーまたはファイルを選択して、 [ダウンロード]をクリックします。

前のバージョンのファイルをダウンロードしたいときは、[バージョン履歴]のリストから 選択して、[ダウンロード]をクリックします。

Netior Restore for Windows ストレージアカウント backup			- □ X	
backup Backup BackupData BackupData Camera Roll フォルダ・	Acceleration of the second se	 ▲ パックアップ日時 2017-11-09 10x47.04 2017-07-08 03:31:15 2017-07-07 11:26:11 15 bytes パックアップ度距 パックアップ度距 パックアップ度距 2017-11-08 153 2017-11-08 153 2017-11-08 153 2017-11-08 153 	aaaa.txt 4704 106 12 605 9 101 6 602 3	- ジョン履歴
削除 更新(F5)			ダウンロード	

10 ファイルの保存先を選択し、[OK]をクリックします。

ダウンロードが始まります。

4.5 メイン画面について



① バケット / コンテナー一覧	Amazon S3 アカウントを選択している場合はバケット名、Microsoft Azure アカウントを選択している場合は、コンテナー名が表示されます。 クリックすると、格納されているフォルダーが表示されます。
② [ストレージアカウント]	アカウント名が表示されます。 クリックすると、プルダウンメニューからストレージアカウントを切り替えることがで きます。
③ ファイル一覧	選択しているフォルダー内のファイル一覧を表示します。
④ [設定]	ストレージアカウントを設定します。
⑤ [親フォルダー]	1 つ上のフォルダーのファイルを表示します。
⑥ [選択ファイル]	選択しているファイルの詳細情報が表示されます。
⑦ [バックアップ履歴]	選択しているファイルのバージョン履歴が表示されます。 クリックすると、選択できます。
⑧ [削除]	選択しているファイルやフォルダーを削除します。
⑨ [更新]	最新の情報に更新します。
⑩ [ダウンロード]	選択しているファイルやフォルダーをダウンロードします。 クリックすると、ダイアログボックスが表示されるので、保存先を指定します。

4.6 アンインストール方法

1 [プログラムのアンインストール]画面を開きます。

(Windows10の場合)

■ を右クリックして、[コントロールパネル]→[プログラムのアンインストール]を選択します。

(Windows8 の場合)

画面右下にマウスカーソルを移動→チャームから[設定]→[コントロールパネル]→[プ ログラムのアンインストール]を選択します。

(Windows7 の場合)

[スタート]→[コントロールパネル]→[プログラムのアンインストール]を選択します。

2 プログラム一覧から[NetStorRestore]を選択して、[アンインストール]をクリックします。



3 確認画面が表示されますので、[はい]をクリックします。

アンインストールが開始されます。



アンインストール開始時に「ユーザーアカウント制御」画面が表示される場合があります。 その場合は、〔はい〕または〔続行〕をクリックしてください

アンインストールが完了すると、プログラム一覧から「NetStorRestore」が消去されます。



🚺 メイン画面左上のアイコンをクリックします。

\$	NetStor Restore for Windows				- 0	×
ø	元のサイズに戻す(R)				~ 設定	
	移動(M)	le eData			88고 - 비성	
I 1	サイズ変更(S)				祝ノオルク	
-	最小化(N)	1	▲ バックアップ日時	選択ファイル		
	最大化(X)	aa.txt	2017-11-09 10:47:04	2016-04-02 aaaaaa.	.txt	
	NetStor Restore for Windows について(A)	bbb.jpg	2017-07-08 03:31:15	2017-11-09 10:47:04		
	88127(0)	cc.]pg	2017-07-07 11:26:11	15 Dytes		_
×	閉じる(C) Alt+F4	1		パックアップ日時	tt (7 (bates)	-
				2017-11-08 17:21:06	12	
				2017-11-08 16:56:05	9	
				2017-11-08 15:31:01	6	
				2017-11-08 15:26:02	3	
	v <		>			
	削除 更新(F5)				ダウンロード	



表示されるメニューから[NetStor Restore for Windowsについて]をクリックします。

バージョン情報が表示されます。バージョン情報が表示されます。



バックアップ&リストアツール NetStor Backup for Windows / NetStor Backup for Linux / NetStor Restore for Windows ユーザーズマニュアル

発行 エレコム株式会社